

山田五十鈴



スチル写真でみる
日本の映画女優

Japanese Film Actress
from the NFC still photo collection

第1期

無声映画時代を中心に

2007年4月24日(火) - 6月17日(日)

東京国立近代美術館フィルムセンター展示室(7階)

*時代順に3期に分けての開催となります。

第1期：無声映画時代を中心に 4月24日(火) - 6月17日(日)

第2期：トーキーと戦争の時代を中心に 6月19日(火) - 8月19日(日)

第3期：戦後の黄金時代を中心に 8月21日(火) - 10月21日(日)

*月曜日および2007年7月23日(月) - 7月26日(木)は休室です。

開室時間：午前11時 - 午後6時30分(入場は午後6時まで)

主催：東京国立近代美術館フィルムセンター

ごあいさつ

日本人の手で撮影された最初の映画が公開されたのは1899(明治32)年。また、1908(明治41)年以降は撮影所の建設もはじまり劇映画の量産がいよいよ本格化しますが、日本映画に職業的な映画女優が現れるのは、それからさらに10年後のことでした。それまでの歌舞伎や新派出身の女形たちにかわり、映画女優第一号といわれる「生の輝き」(1919年)の花柳はるみや「島の女」(1920年)の川田芳子、「寒椿」(1921年)の水谷八重子などが銀幕デビューを飾るのは、いずれも1920年前後のことでした。そして、その背景となったのは国活や大活、松竹といった新興プロダクションの誕生や、欧米映画に範を仰いだ進歩的な映画人による映画劇の革新運動でした。女優は、新しい時代の映画を象徴する存在だったともいえます。本展では、無声映画時代からトーキー時代、戦後の黄金期にかけて日本映画を彩った女優たちの変遷を、フィルムセンター所蔵のスチル写真やプロマイドなどでたどります。

2007年4月

東京国立近代美術館フィルムセンター

Foreword

The first film shot by the Japanese cameraman was released in 1899, and the film studios started being constructed after 1908. Since then the early system of mass production of film had gradually formed. However it took ten more years for the birth of the professional film actress in Japanese cinema. The pioneer actresses, such as Harumi Hanayagi, the first film actress in Japan (*SEI NO KAGAYAKI*, 1919), Yoshiko Kawada (*SHIMA NO ONNA*, 1920), Yaeko Mizutani (*KANT-SUBAKI*, 1921) etc., began to appear in the screens around 1920. It was mainly brought by the emergence of the new production companies — Kokkatsu, Taikatsu, Shochiku etc. — and the artistic movement to innovate Japanese cinema, which promoted by the progressive cineastes those took the contemporary western films as their models. In the sense, the actress was the symbol of the cinema in new age.

This exhibition follows the footsteps of the actresses those colored the screens of Japanese cinema from silent and talkie era through the golden age after the war with the NFC collection of still photos and bromides

April, 2007

National Film Center,
The National Museum of Modern Art, Tokyo

凡例:

- ・本リストの通番と会場内での配列順序は一致していない場合があります。
- ・出品内容は止むを得ず変更される場合があります。

1. 中村歌扇
2. 東猛夫(女形)
3. 青木鶴子
4. 花柳はるみ
5. 川田芳子
6. 酒井米子
7. 瀬川つる子
8. 栗島すみ子
9. 林千歳
10. 中山歌子
11. 英百合子
12. 浦辺糸子
13. 岡村文子
14. 五月信子
15. 澤村春子
16. 鈴木澄子
17. 環歌子
18. 水谷八重子(初代)
19. 歌川八重子
20. 梅村蓉子
21. 柳ざく子
22. 飯田蝶子
23. 潮みどり
24. 澤蘭子
25. 伏見直江
26. マキノ智子
27. 岡島艶子
28. 森静子
29. 高尾光子
30. 藤田陽子
31. 松枝鶴子
32. 柳まさ子
33. 田中絹代
34. 泉春子
35. 歌川りり子
36. 岡田嘉子
37. 夏川静江
38. 衣笠淳子
39. 高島愛子
40. 龍田静枝



花柳はるみ



中山歌子



栗島すみ子



伏見直江

- | | |
|-----------|---------------|
| 41. 砂田駒子 | 65. 花岡菊子 |
| 42. 筑波雪子 | 66. 若水絹子 |
| 43. 原駒子 | 67. 高峰秀子 |
| 44. 浅間昇子 | 68. 及川道子 |
| 45. 大林梅子 | 69. 川崎弘子 |
| 46. 小桜葉子 | 70. 高津慶子 |
| 47. 瀧花久子 | 71. 伊達里子 |
| 48. 松井千枝子 | 72. 近松里子 |
| 49. 松井潤子 | 73. 濱口富士子 |
| 50. 松浦築枝 | 74. 山田五十鈴 |
| 51. 吉川満子 | 75. 淡路千夜子 |
| 52. 歌川絹枝 | 76. 志賀暁子 |
| 53. 市川春代 | 77. 水原玲子 |
| 54. 柏美枝 | 78. 峰吟子 |
| 55. 高津愛子 | 79. 飯塚敏子 |
| 56. 久野あかね | 80. 井上雪子 |
| 57. 八雲恵美子 | 81. 山県直代 |
| 58. 伏見信子 | 82. 香取千代子 |
| 59. 入江たか子 | 83. 大江美智子(初代) |
| 60. 佐久間妙子 | 84. 桂珠子 |
| 61. 千早晶子 | 85. 村瀬幸子 |
| 62. 吉野朝子 | 86. 逢初夢子 |
| 63. 浦波須磨子 | 87. 水久保澄子 |
| 64. 琴糸路 | |



田中絹代



入江たか子

発行・著作： 東京国立近代美術館◎
 〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1
 TEL 03-3214-2561

編集： 東京国立近代美術館フィルムセンター
 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6
 TEL:03-3561-0823

制作： 印象社

発行日： 2007年4月24日